

## 帯広農業高校の生徒をインターンシップ研修生として受け入れをしました

平成29年8月24日（木）、公務員を目指す帯広農業高校2年の生徒5名をインターンシップ研修生として受け入れをしました。生徒達は将来、道職員の農業土木職として働くかも知れません。そんな未来の「現場」での実務を知るため、工事現場及び測量現場での業務を体験しました。

午前は大樹町内の農道工事の現場で、施工管理の一環として測量機器を使った水路の高さの確認や路盤の厚さの確認を行いました。

午後からは豊頃町内の暗渠排水の工事現場や測量現場に行き、暗渠管及び疎水材の高さの確認や測量業務を体験しました。

研修生の皆様、大変お疲れ様でした！今回の体験が少しでも皆様の将来にお役に立てれば幸いです。そして、農業農村整備に興味を持ち、道職員試験に合格して私達の仲間になっていただけたら嬉しく思います。

最後になりましたが、現場説明などで協力して頂いた各企業・現場代理人の皆様、ありがとうございました。



おはようございます！  
いよいよインターンシップのはじまりです



「どこに連れていかれるんだろう・・・ドキドキ」  
ちょっぴり緊張の生徒さん達



現場代理人さんの説明をしっかりと聞きます



測量機器を使ってみました



実地での測量体験。真剣です



落ち着いて実習する姿に感心しました